

事務 事業名		コード1	1195	農村公園維持管理費	課	農水産課							
		コード2				所屬班	農業整備基盤班						
					☐ 主要事業	電話番号	68-1173	内線	231				
政策 体系	基本方針	2	快適でうおいのあるまちづくり			予算	会計		款	項	目		
	施策	6	公園の整備と緑化の推進			科目	一般会計		06	01	02		
	施策の展開	2	その他の公園の整備			根拠 法令	旭市農村公園条例						
	基本事業	113	その他の公園の維持管理										

1 現状把握(Do)

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容 ※何をどのようにする事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで ※全休像を記述→	市内10箇所の農村公園を適切に維持管理する。 【業務の流れ】 (地元管理) 地元区と維持管理に関する委託契約締結→委託料の支払い (市管理) 維持管理の業務仕様の決定→入札→委託業者による維持管理 (施設補修) 住民や職員による破損箇所の発見→補修工事の発注

(2) トータルコスト

① 事業費の内訳(費目等)		単位	(決算)	(決算)	(決算)	(計画)	(計画)	(計画)
市単独費 ・維持管理委託料 ・施設維持補修費 ・土地借上げ料	財源内訳	国庫支出金	千円					
		都道府県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円	2,180	2,994	4,131	4,888	
		事業費計 (A)	千円	2,180	2,994	4,131	4,888	0
② 延べ業務時間の内訳	人件費	正規職員従事人数	人	0.06	0.06	0.06	0.06	
		延べ業務時間	時間	120	120	120	120	
		人件費計 (B)	千円	456	456	456	456	0
		トータルコスト(A)+(B)	千円	2,636	3,450	4,587	5,344	0

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	⑤ 活動指標名	単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	26年度 (計画)
	23年度実績(23年度に行った主な活動) ・維持管理委託 ・施設維持補修	ア 維持管理委託料	千円	1,365	1,995	2,100	2,310		
目的	24年度計画(24年度に計画している主な活動) ・維持管理委託 ・施設維持補修	イ 施設補修費	千円	578	773	1,785	2,314		
		ウ							
目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか) 主に地域の公園利用者	⑥ 対象指標名	単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	26年度 (計画)
		ア 地域住民							
目的	③ 意図(対象がどのような状態になるのか) 草刈等を実施し、施設を利用しやすくする ・ごみゼロ運動時の集積場 ・夏季ラジオ体操会場 ・地域活動(草刈等)の活動拠点 ・地元祭事の活動拠点	⑦ 成果指標名(考え方)	単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	26年度 (計画)
		ア 利用者の安全管理(事故の有無) ()		無	無	無			
上位目的	④ さらに、どんな上位目的に結び付けるのか 地域の共有スペースとして、地域活動の拠点となり、地域自主的な社会活動を推進する。	イ 草の繁茂の防止(利用者からの苦情) ()		無	無	無			
		⑧ 上位成果指標名(考え方)	単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	26年度 (計画)
上位目的		ア 公園を利用する地域活動計画の有無 ()	件	0	0	0	1		
		イ ()							

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 開始したきっかけは何か？どんな経緯で始まったか？	② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか？開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったか？	③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
一部については、土地改良事業等により市管理が条件とされて建設された。その他についても、公的な施設であるため、適切な維持管理を行うため。	(地元管理)維持管理に携わる人員の減により、一部への負担が増	委託料の増額(一部の公園)

事務事業名	農村公園維持管理費	課名	農水産課	班名	農業整備基盤班
-------	-----------	----	------	----	---------

2 評価(Check1)担当者による事後評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが上位目的に結びついているか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 結びついている ⇒【理由】 ・市有財産の適切な管理は必要な業務である。
	② 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 適切である ⇒【理由】 地域密着型の施設であり、全体を対象にする必要はない。
	③ 行政関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して実施すべきか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 妥当である ⇒【理由】 市有財産であり適切な管理が責務である。
有効性 評価	④ 成果の現状水準 あるべき水準や目標に達しているか？近隣市や類似団体と比較してどうか？	☒ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☐ 妥当である ⇒【理由】 委託料が維持管理の実態に即していない。
	⑤ 成果の向上余地 次年度以降の成果向上が期待できるか？事務事業を取り巻く環境変化等を考慮するとうか？	☐ 活動量を増やせば成果は向上する ⇒【理由】 ☐ 活動量を増やさなくても、やり方を工夫することで成果は向上する ⇒【理由】 ☒ 活動量を増やしたり、活動を工夫したりしても、今以上成果は向上しない ⇒【理由】 現状の維持管理は利用上最低限のものであるが、維持管理レベルを上げたとしても利用状況が上昇する理由はない。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業の他（民間・国県を含む）に方法があるか？ ↓ 他に手段がある場合 (1)具体的にはどのような事務事業か？ (2)類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	☒ 他に手段がある ↳ (1) 事務事業名：() (2) ☒ 統廃合ができる ⇒【理由】 ☐ 連携ができる ⇒【理由】 ☐ 既に統廃合・連携している ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 公園施設として統合管理は可能であるが、併せて管理レベルの検討も必要。 ☐ 他に手段がない ⇒【理由】
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 (表面トータルコストの事業費部分) 事業費を削減できないか？(経費の精査、過剰仕様の適正化、回数削減、住民の協力、アウトソーシングなど)	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 現状においても、管理レベルは低く、施設の廃止以外には難しい。
	⑧ 人件費の削減余地 (表面トータルコストの人件費部分) やり方の工夫(業務プロセスの改善など)や臨時職員の活用・委託により、正規職員の延べ業務時間を削減できないか？	☒ 削減余地がある ⇒【理由】 ☐ 削減余地がない ⇒【理由】 施設管理の統合管理による(効果は微妙)
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 特に不公平とは認識していない。

3 評価(Check2)担当課長による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果 ① 目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ② 有効性 ☐ 適切 ☒ 見直し余地あり ③ 効率性 ☐ 適切 ☒ 見直し余地あり ④ 公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 農村環境整備を題目に設置したのですが、地元集落への移譲も難しく、また利用者も減少しており、存続意義の検討時期と考える。
---	---

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(Plan)

(1) 今後の事業の方向性(複数選択可) ※2～3年後を目処にした方向性 ☐ 目的再設定 ☐ 事業のやり方改善による成果向上 ☐ 事業のやり方改善による事業費削減 ☐ 受益機会の適正化 ☒ 廃止・休止 ☐ 行政関与の見直し ☒ 事業統廃合・連携(関連事業:公園管理の一元化) ☒ 事業のやり方改善による延べ業務時間削減 ☐ 費用負担の適正化			(3) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table><tr><th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>維持</td><td>○</td><td></td><td></td></tr><tr><td>低下</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○			低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持	○																						
	低下																							
(2) 改革改善案について ※いつまでに、なにを、どうするのか？ ①公園の必要性についての見直し。 ②廃止や地元への譲渡を検討。 ③公園の一元管理を図る ④																								
(4) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 ①地元の理解 ②関係課との調整 ③市の意思統一 ④法制度																								